

第165期 報告書

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

Business Report



株主の皆さまには、平素から格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、この度当社は令和7年3月31日をもちまして、第165期(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)を終了いたしました。ここに、当社グループの現況などにつきましてご報告申し上げます。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和7年6月

取締役社長 三瓶 悦男



▶ 営業の概況について

当連結会計年度の世界経済は、インフレの鎮静化を背景に全体としては底堅く推移しましたが、ウクライナや中東地域における地政学的リスクと中国経済の停滞長期化、米国の通商政策による影響等により、先行き不透明な状況が続きました。国内経済は、消費者物価の上昇により個人消費は一部に足踏みがみられるものの、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要増加等により、景気は緩やかに回復しました。一方で、米国の政策動向による世界経済への影響に加え、継続的な物価高に伴う消費動向が与える国内景気への影響が懸念されます。

この間、当社グループの関連する紙・板紙の国内出荷は前年を下回りました。特に新聞用紙や印刷・情報用紙に代表されるグラフィック用紙の需要は、デジタル化の進行等による減少傾向が続いております。また、紙器用板紙や段ボール原紙、包装用紙等のパッケージング用紙は、包装資材の簡易化と軽量化の影響等が下押ししたものの、インバウンド需要による押し上げ効果があり、前年並みとなりました。このような状況下、国内製紙各社は、グラフィック用紙の需要減少に対して、生産体制の

再編成等による国内事業の構造転換を推進するとともに、海外市場への展開とエネルギー事業・新素材事業等の新分野への取り組みを加速しています。

当社グループにおきましては、印刷用紙・特殊紙・情報用紙・パッケージング用紙・化成品の5分野の連携を強化し、社会環境の変化と構造的な需要の減少に対応すべく、企業価値の持続的な拡大と事業の生産性の向上に取り組みました。

この結果、当連結会計年度の業績は、売上高257,340百万円(前期比3.3%増)、営業利益4,700百万円(同1.0%減)、経常利益5,237百万円(同13.9%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は3,600百万円(同13.7%減)となりました。

経営理念

SPPは革新と挑戦の情熱を持って 時代の変化に対応し社会とともに成長します。

経営方針

- 1 環境に配慮した企業活動を通じ、豊かな社会づくりへの責任を果たし続けます。
- 2 「支持され」「必要とされ」「選ばれる」会社として成長し続けます。
- 3 「紙」から広がる木質系天然素材の無限の可能性を追求し続けます。
- 4 一人ひとりが志を高く持ち、プロ集団として力を発揮し続けます。

◎今後の取り組みについて

当社グループを取り巻く事業環境につきましては、グラフィック用紙部門は、少子高齢化や電子媒体へのシフト等の構造的な要因により、需要の減少が続くと予想されます。一方、パッケージング部門は、インバウンド消費の伸びと個人消費の持ちなおしにより、需要の回復が期待されます。

このような環境下、当社グループは2025年度から2027年度の3年間を対象期間とした第7次中期3ヶ年計画を策定いたしました。「Create New Value」—紙・板紙・フィルムから広がる可能性の探求と新たな価値の創造—をテーマに掲げ、加速する市場環境の変化へ対応するため、当社グループの中核事業である「紙・板紙・化成品等卸売関連事業」における商社機能の強化による更なる付加価値の提供と、当社グループの経営資源を最大限活用することにより各事業の活性化に取り組んでまいります。国内事業においては、事業分野別戦略のもと、環境対策や機能性等の市場ニーズに応える商品の開発、提案、提供により販売拡大に取り組んでまいります。海外事業においては、各地域の社会環境に適合した商品の開発・販売により、グループの海外向け販売比率向上を目指してまいります。一方で、物流対策につ

いては、継続して物流効率化に取り組むとともに、取引環境の適正化への進展に注力し、SPPグループの物流機能を最大限活用した継続的な安定供給の実現に努めてまいります。また、グループ営業力の強化として、商材・サービスや設備・技術、情報の共有による連携強化を一層推進するとともに、効率かつ効果的な事業・設備・人材投資により、経営資源の適切な管理・配分に取り組んでまいります。

これらの新中期経営計画に基づく事業活動を通じて環境に配慮した経営を推進し、SPPグループ各社・各部門の横断的な取り組みによる新たな価値の創出により持続可能な社会の実現に取り組んでまいります。

◎株主の皆さまへ

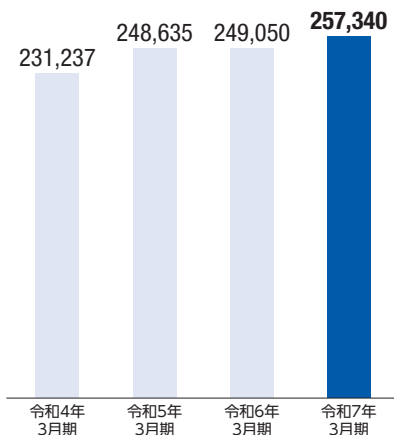
剰余金の配当につきましては、企業価値の最大化を念頭に、健全な財務体質の維持及び積極的な事業展開に備えるための内部留保を勘案しつつ、単年度の業績に左右されない安定した配当を継続する方針であります。

このような方針に基づき、当事業年度の配当につきましては、1株当たり10.5円(うち中間配当5円)の配当を実施することに決定しました。

連結財務ハイライト

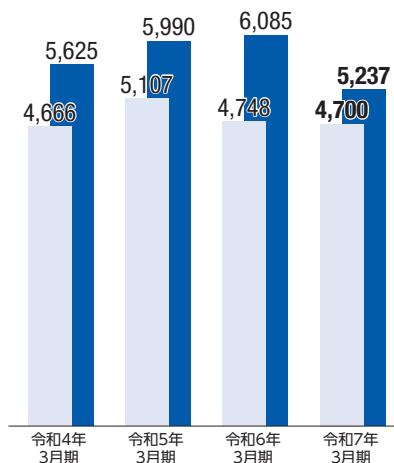
売上高

(単位：百万円)



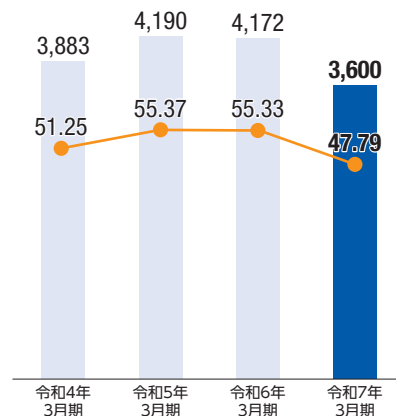
営業利益・経常利益

■ 営業利益 ■ 経常利益 (単位：百万円)



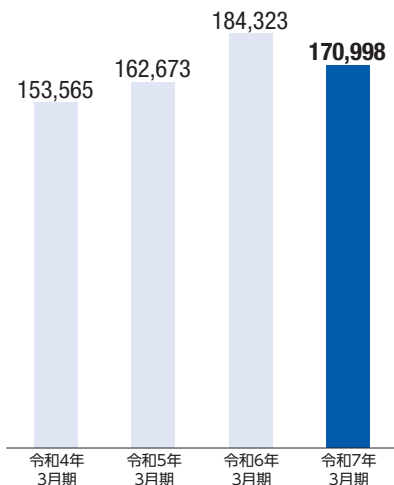
親会社株主に帰属する当期純利益・1株当たり当期純利益

◆ 1株当たり当期純利益 (単位：百万円・円)



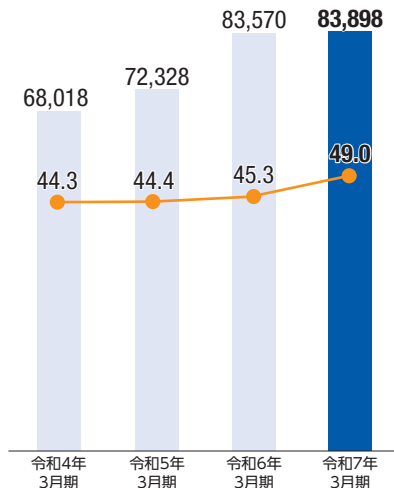
総資産

(単位：百万円)



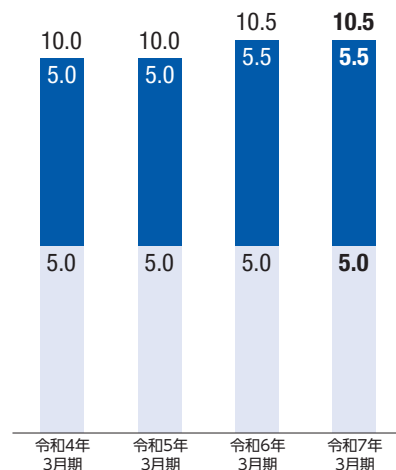
純資産・自己資本比率

◆ 自己資本比率 (単位：百万円・%)



1株当たり配当金

■ 中間 ■ 期末 (単位：円)



連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別	当連結会計年度	前連結会計年度
		令和7年3月31日現在	令和6年3月31日現在
資産の部			
流動資産		109,510	118,537
現金及び預金		6,012	8,702
受取手形及び売掛金		88,148	93,899
その他		15,349	15,934
固定資産		61,487	65,786
有形固定資産		21,784	22,069
無形固定資産		719	777
投資その他の資産		38,983	42,939
資産合計		170,998	184,323
負債及び純資産の部			
流動負債		77,381	90,219
支払手形及び買掛金		73,165	83,364
短期借入金		1,040	2,873
その他		3,175	3,982
固定負債		9,718	10,532
負債合計		87,099	100,752
株主資本		70,069	67,258
資本金		3,228	3,228
資本剰余金		1,876	1,873
利益剰余金		66,771	63,962
自己株式		△1,806	△1,805
その他の包括利益累計額		13,757	16,250
非支配株主持分		72	61
純資産合計		83,898	83,570
負債及び純資産合計		170,998	184,323

(百万円未満を切り捨てて表示しております。)

連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	期別	当連結会計年度	前連結会計年度
		自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日	自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日
売上高		257,340	249,050
売上原価		241,519	233,488
売上総利益		15,820	15,562
販売費及び一般管理費		11,119	10,814
営業利益		4,700	4,748
営業外収益		1,079	1,477
営業外費用		542	140
経常利益		5,237	6,085
特別利益		5	10
特別損失		26	27
税金等調整前当期純利益		5,216	6,068
法人税、住民税及び事業税		1,498	2,091
法人税等調整額		108	△204
当期純利益		3,610	4,180
非支配株主に帰属する当期純利益		9	8
親会社株主に帰属する当期純利益		3,600	4,172

(百万円未満を切り捨てて表示しております。)

SEGMENT INFORMATION

セグメント別の概況

当社グループは、当社及び連結子会社12社で構成され、次の3事業を
主な内容として、事業活動をしております。

各事業の概要及び当期の業績は次のとおりであります。

紙・板紙・化成品等卸売関連事業

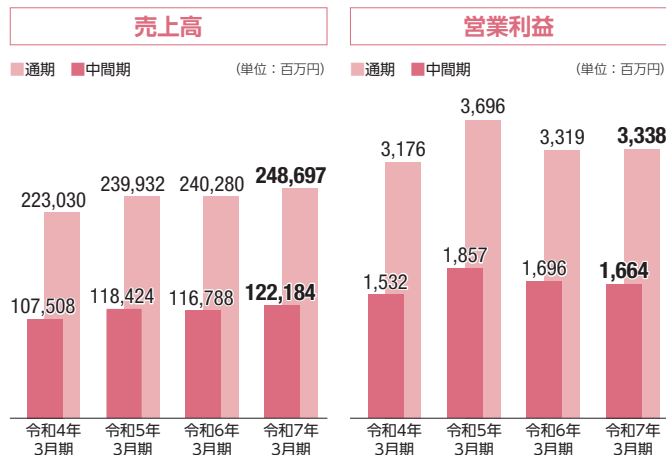
売上高 248,697百万円 **営業利益** 3,338百万円

紙・板紙・化成品等卸売関連事業におきましては、国内向けは、グラフィック用紙は構造的な要因による需要減少が継続しており、販売数量・売上高ともに減少しました。パッケージング用紙は、包装用紙では封筒需要の減少や省包装化、段ボール原紙では個人消費回復の遅れや天候不順による出荷減の影響があったものの、医薬・化粧品向けを中心に紙器用板紙の需要回復がみられ、販売数量・売上高ともにほぼ前年並みとなりました。化成品は、在庫調整が一段落したことにより販売が増加したことに加え、価格改定により単価が上昇し、売上高は前年を上回りました。

海外向けは、前年の在庫調整による販売減少の反動を受け、グラフィック用紙・パッケージング用紙いずれも販売数量・売上高ともに前年を上回りました。

利益面につきましては、人件費や物流費の上昇による影響等があったものの、売上高の増加により前年を上回りました。

この結果、紙・板紙・化成品等卸売関連事業の売上高は248,697百万円、営業利益は3,338百万円となりました。



紙加工等関連事業

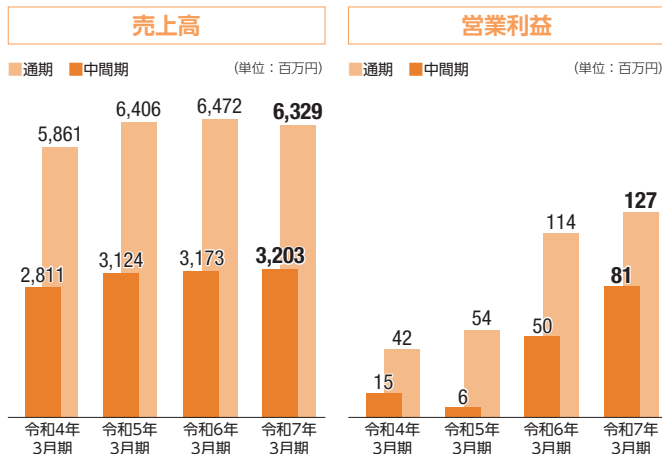
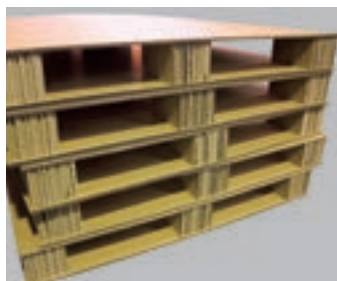
売上高 **6,329**百万円

営業利益 **127**百万円

紙加工等関連事業におきましては、紙梱包資材の販売落込みにより、売上高は減少しました。

一方で、人件費と物流費の上昇や物価高騰による経費増加が収益を圧迫したものの、段ボール製造子会社の価格修正により採算性の改善が進み、営業利益は増加しました。

この結果、紙加工等関連事業の売上高は6,329百万円、営業利益は127百万円となりました。



不動産賃貸関連事業

売上高 **2,286**百万円

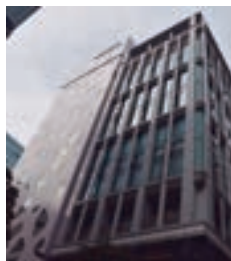
営業利益 **1,222**百万円

不動産賃貸関連事業におきましては、オフィスビルを中心にテナントの退去がありました。前期に取得した賃貸不動産の収入が寄与し、売上高は増加しました。

一方で、減価償却費・修繕費等経費が増加し、営業利益は減少しました。

この結果、不動産賃貸関連事業の売上高は2,286百万円、営業利益は1,222百万円となりました。

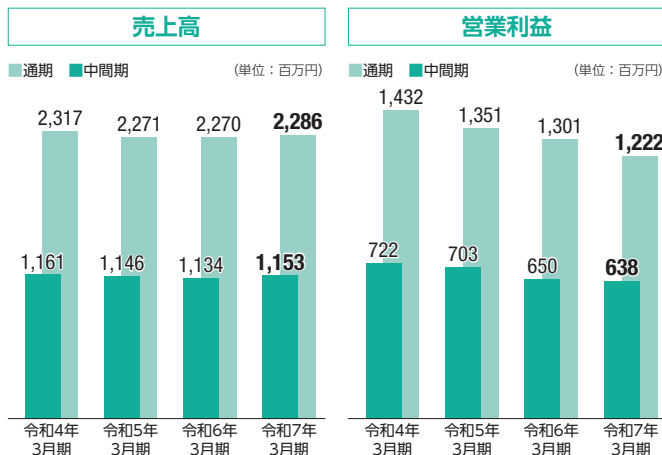
主な所有不動産



SPP銀座ビル
東京都
中央区銀座



森ノ宮中央レジデンス
大阪府
大阪市



関係会社のご案内

オーピーパーム株式会社

本 社 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町一丁目8番地 OPビル5階
TEL(03)3259-1011 FAX(03)3259-1012

名古屋営業所 〒450-0003 愛知県名古屋市中村区名駅南2丁目9番18号 OP名古屋ビル7階
TEL(052)541-1687 FAX(052)584-6306

九州営業所 〒812-0025 福岡県福岡市博多区店屋町4番12号 SPP福岡ビル
TEL(092)271-2806 FAX(092)271-2813

ノンアルコール除菌シート(パームクリア)

衛生意識が高まる中、ノンアルコール除菌シートを販売しています。シートは破れにくい不織布を使用しており、身の回り品の除菌にも使用できます。個包装で1回ずつ使い切りのため衛生的です。アルコールの臭いが苦手な方にもお勧めです。



ペーパータオル(パルメイト・抗菌アルファガード)

パルメイトは、手拭きとしてはもちろん、食材周りのキッチンペーパーとしても使用できるパルプ100%のペーパータオルです。フィット包装されており、最後の1枚までスムーズに取り出せます。



抗菌アルファガードは、抗菌効果のあるペーパータオルで、介護施設や保育所などの衛生面重視の施設でご採用いただいております。

トイレットロール(コンパクトロール1000)

コンパクトロール1000は、取り換え交換の手間や、保管場所の問題などを解消できる業務用トイレットロールです。250m巻(通常の4倍)となっており、外径を維持し、通常ホルダーにもそのまま収納可能です。交換の頻度、保管場所のスペースが減らせる商品です。



綿タオル

業務用タオルをはじめ、年賀タオル・粗品タオル・応援タオルといったイベント用まで、様々な用途・サイズ・色・厚みなど、タオルに関するあらゆるニーズに対応しています。また、タオルだけでなくポロシャツ、Tシャツなども取り扱っておりますのでぜひご相談ください。



サンコーフォームズ株式会社

- 本社** 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町一丁目8番地 OPビル5階 <https://sankoforms.jimdofree.com/>
TEL (03) 3259-5231 FAX (03) 3259-5236
- 大阪営業部** 〒542-0081 大阪府大阪市中央区南船場1丁目16番10号
TEL (06) 6261-1721 FAX (06) 6261-6801
- 名古屋営業部** 〒450-0003 愛知県名古屋市中村区名駅南2丁目9番18号 OP名古屋ビル7階
TEL (052) 588-6881 FAX (052) 588-6880
- 長野工場** 〒389-0505 長野県東御市和1200番地
TEL (0268) 36-0630 FAX (0268) 36-0866
- 富山工場** 〒939-0305 富山県射水市鷺塚96番地1号
TEL (0766) 55-4246 FAX (0766) 55-4296

サンコーフォームズ株式会社では、デザインフォーム、ストックフォーム、各種伝票用紙を生産しています。事務用帳票、DM、申込書など、様々なニーズを的確にとらえ、確かな技術で「最善」をお届けします。

長野工場

多色印刷フォームやオーダーフォームをはじめとする、豊富な製品を先進の技術で生産しています。



工場外観



1号機 8色印刷機



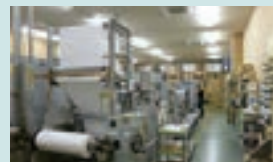
コレクター：帳合機

富山工場

大量情報を印刷するストックフォームを生産しています。



工場外観



2号機 1色印刷機

■ オーダーデザインフォーム



請求書・納品書など多色印刷フォームやオーダーフォーム (生産：長野工場)

■ ■ カット紙



ミシン目や色分けをした様々なカット紙を常備在庫 (生産：長野工場・富山工場)

■ スtockフォーム



コンピューターと共存する大量情報を印刷する連続用紙 (生産：富山工場)

障がい者支援活動

Paralym Art

パラリンアートとは、一般社団法人障がい者自立推進機構が実施する障がい者の芸術的表現を通じて、彼らの社会参加と経済的自立を推進する活動です。

「一人でも多くの障がい者に社会参加のきっかけとビジネスチャンスをお届けること」が目的であり、それを達成することで「障がい者と健常者の垣根をなくすこと」が最終的なゴールとなります。

当社は、パラリンアートを使ったCSR連動型PR活動として「紙+付加価値」の最大化を図り、総合代理店として各企業の架け橋となり、社会貢献活動の一環として、パラリンアートを全国に広めていこうと考えています。今後も障がい者の社会参加と経済的自立を推進していきます。



パラリンアートデザインの寄付型自動販売機
(本社7階設置)

当社は、パラリンアートのライセンスを活用し、オリジナルデザインの高品質ティッシュをノベルティとして製造しました。このティッシュには、森林再生活動を支援する「1% for Present Tree」のロゴも付けており、私たちの環境への貢献を明確に示しています。

この取り組みを通じて、当社は社会貢献を果たしつつ、事業を通じた持続可能な社会の実現を目指しています。さらに、パラリンアートの魅力を広く伝えることで、アートの持つ力による社会的価値の創造に貢献しています。



当社オリジナルデザインティッシュ
作者名 あずささん 作品名 草花の歌

会社情報

商号	新生紙パルプ商事株式会社 SHINSEI PULP & PAPER COMPANY LIMITED
本社及び本店	東京都千代田区神田錦町1丁目8番地
創業	明治22年(1889年)11月3日
設立	大正7年(1918年)3月14日
資本金	32億2,800万円
営業品目	紙・パルプ・化成品・紙加工品・建材・ 機械・機器等
従業員	546名

役員

(令和7年6月20日現在)

代表取締役社長	三瓶 悦男	取締役	上田 淳史
取締役 専務執行役員	鳥羽 登	監査役	井上 眞樹夫
取締役 常務執行役員	重田 栄治	監査役	森田 好則
取締役 常務執行役員	上羽 昌雄	監査役	佐藤 誠一
取締役 上席執行役員	栗原 光晴	監査役	清水 貴雄

(注) 取締役 上田淳史氏は社外取締役であります。
監査役 佐藤誠一、清水貴雄の両氏は社外監査役であります。

事務所所在地

本社	〒101-8451
東京本店	東京都千代田区神田錦町1丁目8番地 TEL (03) 3259-5080 (代表) FAX (03) 3233-0991
大阪支店	〒542-0081 大阪市中央区南船場1丁目16番10号 TEL (06) 6262-8800 (代表) FAX (06) 6261-2916
名古屋支店	〒450-0003 名古屋市市中村区名駅南2丁目9番18号 TEL (052) 584-6200 (代表) FAX (052) 584-6306

株式の状況

発行可能株式総数	300,000,000株
発行済株式の総数	80,000,000株
株主数	1,009名

大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本製紙株式会社	8,605	11.4
北越コーポレーション株式会社	8,530	11.3
特種東海製紙株式会社	3,913	5.2
王子ホールディングス株式会社	3,286	4.4
昭和パックス株式会社	2,613	3.5
株式会社サンエー化研	2,613	3.5
新生紙パルプ商事従業員持株会	2,377	3.2
北越パッケージ株式会社	2,040	2.7
中越パルプ工業株式会社	1,940	2.6
公益財団法人睦育英会	1,300	1.7

(注) 1.千株未満は切り捨てて表示しております。
2.持株比率については、自己株式を控除して算出しております。

九州支店	〒812-0025 福岡市博多区店屋町4番12号 TEL (092) 271-2800 (代表) FAX (092) 271-2810
札幌支店	〒060-0063 札幌市中央区南三条西10丁目1001番地5 TEL (011) 241-2106 (代表) FAX (011) 241-6110
仙台支店	〒984-0015 仙台市若林区卸町2丁目10番1号 TEL (022) 235-6878 (代表) FAX (022) 236-1573
富山支店	〒930-0019 富山市弥生町1丁目10番11号 TEL (076) 441-2866 (代表) FAX (076) 431-5839

株主メモ

決算期	3月31日
定時株主総会	6月下旬
期末配当金 受領株主確定日	3月31日
中間配当金 受領株主確定日	9月30日
株主名簿管理人 事務取扱場所	みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 ☎ 0120-288-324 (フリーダイヤル)
同 取 次 所	みずほ信託銀行株式会社 全国各支店

単元未満株式買取請求及び買増請求

単元未満株式の買取請求及び買増請求は、上記株主名簿管理人において受付けております。なお、買増請求につきましては3月31日及び9月30日のそれぞれ12営業日前から当該日までの期間お取り扱いを停止いたします。その他、会社が定める一定期間買増請求のお取り扱いを停止する場合がございます。

株券喪失登録

株券を喪失された方は、上記株主名簿管理人において株券喪失登録の手続きを行うことができます。株券喪失登録を行いますと、株券喪失登録簿に喪失株券の記号番号等が登録されて閲覧に供され、1年間登録異議もしくは喪失登録の抹消がなければ、当該株券は失効し、新しい株券の交付を受けることができます。

当社WEBサイトのご案内

当社ホームページでは、最新のニュースや取り扱い商品の紹介等、当社をご理解いただくための様々な情報、また紙に関する豆知識などをご提供しています。是非ご覧ください。



<https://www.sppcl.co.jp>

新生紙パルプ商事

検索



新生紙パルプ商事株式会社

東京都千代田区神田錦町1丁目8番地

TEL : 03-3259-5080 FAX : 03-3233-0991



この冊子は環境保全のため、植物油インキを使用しています。



ユニバーサルデザイン(UD)の考えに基づいた見やすいデザインの文字を採用しています。